

緑の風

臨時号



みんなをまってたよ!

～学校再開初日の風景から～

3か月という長い休業期間がようやく明けました。先生方も保護者のみなさまも、そして子どもたちも本当に本当にお疲れさまでした！特に、入学早々学校がお休みになってしまった新1年生のみんな。まってたよー！これからたくさんたのしい思い出をつくろうね。そして、それぞれ進級した子どもたち。おかえりー！お友だちといっぱい遊んで、学んで、泣いて笑って、元気にすごそうね。笑顔の子も、ちょっと不安そうな子も、先生方、保護者や地域の大人たちに見守られながら新学期がスタートです。



久しぶり～！
元気だった？

おはよう～！

みんながきた～！



みんな久しぶりで
大丈夫かな…



再開初日は、
シトシと小雨が
降っていました。



見守り隊のみなさん
朝早くから、
ありがとうございます。



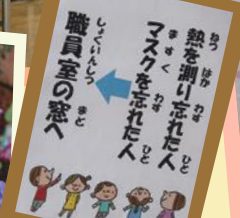
先生と子どもたちの
間には、シールドが
設置されていました。



こっちに靴を
置くんだよ。

新一年生のみなさんも
いよいよ学校が
始まりました。

給食室の職員さん
からも、心のごもった
メッセージが！



まってたよ！

職員室より

30の メッセージ

緑の子どもたち、保護者のみなさんへ

長い長い自宅待機の数ヶ月間。
離れて過ごした先生や学校の存在を、
少しでも子どもたちに身近に感じてもらえたら、
そして、再開後の学校生活へ不安を抱えているご家庭があるなら、
その不安な気持ちを希望や期待に置き換えてもらうことができれば…。
そんな願いを込めて、緑小の先生方へ向けた
緊急アンケート調査を実施し、メッセージを寄せていただきました。

これからの学校生活でも、感染予防のマスク着用は続きます。
そこで、吹き出しには子どもたちが先生を見分ける為のプチ情報として
「先生のマスク姿の特徴は？」も掲載してみました。

アンケート内容 ①(授業再開を控えた)今の気持ち ②子どもたち、保護者へのメッセージ 吹き出し：マスク姿の特徴 ※文中敬称略、順不同

校長先生

西片 尚之
(にしかた たかゆき)

「ひげ」が隠れてしまう。

- ①あの「卒業式」そして「入学式」。今までとは違ったけれど心はこもっていた。できなかったことを悲しむより、「できたこと」を喜び、感謝したい。
- ②こんな時だからこそ、一人ひとりが「やさしさ」を持ってほしい。「やさしさ」が集まれば、皆が「しあわせ」になれるはず…。

教頭先生

村山 智宏
(むらやま ともひろ)

目が怖い。

- ①始業式、入学式で出会った2回。早く子どもたちと再会したい、活力のある学校で過ごしたいと日々思っています。
- ②学校が再開されました。まだまだ以前と同じになるわけではありませんが、みんなで知恵を出し協力して、少しでも以前を取り戻しましょう。

1年1組 担任

角田 弘
(つのだ ひろむ)

かみのけツツツン。メガネをかけています。

- ①待ちに待った学校生活が始まりました。元気な子どもたちに会うことができ本当に嬉しいです。まだまだ通常通りの生活ではありませんが、子どもたちと一緒に楽しみたいです。
- ②ピンチはチャンス!!こんな時だからこそ健康であることに感謝し、今まで当たり前だったことに目を向け、考え、行動し、成長するよい機会にしていきたいです。

2年2組 担任

斎藤 直人
(さいとう なおと)

怖さ倍増!!

- ①はやく子どもたちに会いたいー!はやくあそびに行きたいー!
- ②今だからこそ、出来ることってけっこうありますよね!

3年1組 担任

高津 直子
(たかつ なおこ)

?うすい?

- ①みんなと会いたい。みんなと一緒に勉強したい。遊びたい。話したい。ハイタッチしたい。
- ②こんな時だからこそ、自分にとって何が大切なのかが分かるのだと思います。「生きること」これほど尊いものはありません。「みんなと生きる」とても大切なこと。「みんながいる」あたり前のようでとても有難いこと。1つ1つの事に感謝していきたいです。

3年2組 担任

神代 裕之
(かみしろ ひろゆき)

かゆくなります。

- ①不安と、(子どもたちに会えることが)楽しいな気持ちの両方です。落ち着いて、丁寧に。穏やかな毎日になるように努めます。
- ②今、しなければならないこと。今、できることをしっかり把握し、行動していこうと思います。きっと、「今だからこそ」できることもあるのだと信じています。

校長先生

西片 尚之
(にしかた たかゆき)

「ひげ」が隠れてしまう。

- ①あの「卒業式」そして「入学式」。今までとは違ったけれど心はこもっていた。できなかったことを悲しむより、「できたこと」を喜び、感謝したい。
- ②こんな時だからこそ、一人ひとりが「やさしさ」を持ってほしい。「やさしさ」が集まれば、皆が「しあわせ」になれるはず…。

教頭先生

村山 智宏
(むらやま ともひろ)

目が怖い。

- ①始業式、入学式で出会った2回。早く子どもたちと再会したい、活力のある学校で過ごしたいと日々思っています。
- ②学校が再開されました。まだまだ以前と同じになるわけではありませんが、みんなで知恵を出し協力して、少しでも以前を取り戻しましょう。

1年1組 担任

角田 弘
(つのだ ひろむ)

かみのけツツツン。メガネをかけています。

- ①待ちに待った学校生活が始まりました。元気な子どもたちに会うことができ本当に嬉しいです。まだまだ通常通りの生活ではありませんが、子どもたちと一緒に楽しみたいです。
- ②ピンチはチャンス!!こんな時だからこそ健康であることに感謝し、今まで当たり前だったことに目を向け、考え、行動し、成長するよい機会にしていきたいです。

3・4年 T.T.

根本 麗香
(ねもと れいか)

耳が小さい。

- ①学校がスタートできない時期ですが、学校がスタートできた時のことを考えながら生活しています。早く児童のみなさんに会って、体を動かしたり一緒に勉強をしたい気持ちです。
- ②学校でたくさんみなさんとお話したいです。大変な時期ですがみんなでがんばっていきましょう。

4年1組 担任

柴崎 浩美
(しばさき ひろみ)

こわい!

- ①「今年度も楽しい1年にするぞ!」と意気込んでから早2カ月。しかし4年1組のかわいい子どもたちと会えたのはたったの3時間。早くみんなと過ごしたい!!
- ②5月21日10時50分。今、私の頭の中は「学校が始まったら、こんなことをしたいな。」とアイデアでいっぱい。4年1組の子どもたち、保護者の方と電話で話したら、気持ちがより前向きになりました。みんなに感謝です。こういう時だからこそ、「ありがとう」の気持ちを大切に、一緒に乗り越えていきましょう!

4年2組 担任

飯田 福実
(いいた ふくみ)

いつもより年齢が上に見られます。

- ①電話で子どもたちの元気な声が聞けて安心しました。早く学校が始まり、いつも通りの生活ができることを願っています。この期間に今まで「あたり前だった事」のありがたさを身にしみて感じています。誰かのために働いてくださっているみなさんに感謝して過ごしていきたいです。
- ②休業中、子どもたちの健康面、学習面を見ていただき感謝しています。学校では子どもたちが安心して学校に来られるよう準備してきました。今までできなかった分、学校で思う存分に勉強して、友達と遊んで、元気に過ごして欲しいと思います。こんな時だからこそ、いつも以上にお家の方と協力して進めていきたいと思っています。

1年2組 担任

蓮沼 康代
(はすぬま やすよ)

背が高い。髪の毛を後ろに1本に結んでいる。

- ①学校が再開し、子どもたちと一緒に学校生活が送れるようになって嬉しいです。子どもたちが安心して楽しく過ごせるように支援していきたいです。
- ②学校は人との関わりを学べる場所です。直接触れたりすることが制限されても、温かい言葉や思いやりの心でつながることができるはず。一緒に楽しく工夫して過ごしましょう。

1・2年 T.T.

岩野 未織
(いわの みおり)

りりしいまゆ毛です!

- ①やっとみなさんに会うことができとても嬉しいです。そして、みなさんの元気そうな様子に安心しています。
- ②3カ月振りに学校が再開しました。まだまだ油断のできない日々は続きますが、みなさんが「楽しい!」と心から思える学校生活を送れるよう頑張っていきたいです。

2年1組 担任

塚越 万美子
(つかごしまみこ)

- ①コロナウイルスによって起こっている困難には負けない!という気持ちです。社会が新しいステップへの変換の機会を得たと前向きにとらえたいとも思っています。一人ひとりができることを考え、協力し合い、このピンチをチャンスにしていきたいです。
- ②私は休業中、本を読んだり、ヤゴを育てたり、土の状態を整えて野菜を育てたり、ペットボトルで熱帯雨林を再現したり、スピーカーを作ったりして過ごしました。わくわくできることは何かを考え、どうして?なぜ?をこれから子どもたちと深めていきたいと思っています。子どもたちもお家で学んだこと、考えたことがあると思います。インプットしたものをぜひ学校でたくさんアウトプットしてください。友達の意見をたくさん聞いて、新しい発見をたくさんできるような緑が浜小学校をつくっていきましょう!今できることを楽しんで、自分のできることをふやしていきたいです!!

5年1組 担任

濱廣 奈央
(はまひろ なお)

目がよりキリっとします。

- ①学校が始まることへ、やっと!やっただあ!という気持ちでいっぱい。行きたいところへ行けない、やりたいことができない、というマイナスの気持ちがありました。学校が再開出来るということにとてわくわくしています!!
- ②「明日が今日よりもちょっとだけHappyになれるような毎日を、子どもたち、保護者のみなさん、私たち教職員一緒に頑張ってつくっていきましょう!!

5年2組 担任

村上 立樹
(むらかみ たるき)

福耳。

- ①臨時休業中、色々な不安を抱えながら過ごしていましたが、こうしてまた学校が再開できたことをとても嬉しく思います。臨時休業で子どもたちと関わらなかった分、これからたくさん楽しい思い出をつくっていきましょう。
- ②心も身体も元気であることが一番ですね。そして、元気であるためにはみんなで支え合うことが大切です。まだまだ不安はあるかもしれませんが、明るく元気に過ごせるようにみんなで支え合っていきましょう!

初心者研修拠点校指導教員

野上 美津子
(のがみ みつこ)

口は見えないけど、目はいつも笑っています。

- ①週に2日しか学校に来ませんので、子どもたちとふれあう時間は何よりうれしいひとときです。たくさんふれあっていきましょう。
- ②ドラえもんが言っています。「すぎたことをくやんでもしょうがないじゃないか。目はどうして前についていると思う?前向きに進んでいくためだよ。」いっしょに前へ進んでいきましょう。

6年1組 担任

原田 和司
(はらだ かずし)



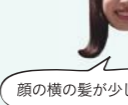
話すときに空気が足りなくて口のところがバタバタする。

①学校に来ているのに、児童のみなさんに会えない不思議な気分です。普通に授業をしたり、遊んだりする日が待ち遠しいです。

②「つらい、遊びたい、お出かけしたい」そんな思いもありますが、当たり前がどれだけ幸せだったのだろうと改めて感じました。より1日を大切に過ごそうと思う気持ちは、以前の2倍…5倍…いえ、100倍です！がんばるぞ～!!!

6年2組 担任

室田 萌香
(むろた もえか)



顔の横の髪が少しはねます。

①休業中は毎日が退屈でさみしく、先日ついに猫を飼いはじめました。学校が始まったら、クラスみんなからも、猫からもエネルギーをもらって、みんなで笑顔で過ごせるよう、元気いっぱい頑張りたいです！

②「くるもんはくる。きたときに、受けて立てばいい。」大好きなハリウッド・ポッターシリーズのハグリットの言葉です。大人でも初めて経験することばかりの毎日ですが、日々新しいことに出会い、成長していく子どもたちならきっと大丈夫。ハグリットのようにどっしりと構えて、みんなで一步一步進んできたいですね。

5・6年理科、算数 T.T.

大久保 大輔
(おおくぼ だいすけ)



ムズムズしています。

①やっと始まるという思いです。3カ月間子どもたちと会えはしませんでした、「始まったら」を考え、子どもたちの姿をいつも想像して学習の準備をしていました。早く子どもたちと学習したくてうずうずしています。

②今までのようにはいかないということは、今までにない経験ができるということです。この期間、友達に会えなかった分、友達の大切さが身に染みて分かったと思います。この経験がいつか人生において生かされると信じています。

給食

内山 友美
(うちやま ともみ)



あてて下さい!

①早くみんなに会いたいです。

②ワクワクする毎日をすごしたい。”わくわく”この言葉を使うだけでも私にとってはワクワク感があります。皆さんは?

施設

秋澤 伊弘 (あきざわ よしひろ)
加藤 智暁 (かとう ちあき)
田所 直美 (たどころ なおみ)



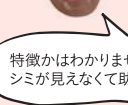
見えてる目が案外優しげ…(!?)

①子どもたちの声が響いている学校と、静かな学校。こんなにも違うものなのかと驚いています。本当に子どもたちのパワーってすごい!!

②「笑う門には福来る」緑小が笑いでいっぱいになるように微力ながらがんばります!

保健室(養護教諭)

伊藤 真弓
(いとう まゆみ)



特徴かはわかりませんが…(汗)、シミが見えなくて助かります…。

①やっとみんなに会える!「嬉しい!」の一言に尽きます。

②フィジカルディスタンスと言われている今。距離をとらなくてはならないけど…。心の距離は近くありたい。そう思っています。

ふれあい補助員

浜崎 清美
(はまさき きよみ)



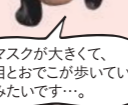
マスクを二重につけている時があります。

①変化を受け止めて、健康に気をつけ、過ごしていきたいと思っています。

②先が見えない日々が続きますが、小さな楽しみを見つけて、今日も一日頑張ります。

心の教育相談員

沼上 小夜子
(ぬまかみ さよこ)



マスクが大きくて、目とおでこが歩いてみたいですね…。

①早く児童の皆さんと会いたいなあ。

②一人一人の温かな気持ちを分け合って、みんなで歩いていきましょう。

特別支援

堀口 由美子
(ほりぐち ゆみこ)



「眩しい目」をした子猫。

①当たり前だと思っていたことが、実は当たり前ではなかったと気付かされた今、これまでの日常がどれほど掛け替えのないものであったかを実感しています。毎日会えることが当たり前だった子ども達の姿が見えない学校はとても淋しいです。弾ける笑顔が見たいです!元気な声が聞きたいです!Stay Homeに耐えてくださり、有難うございます。

②児童の皆さんは「先生や友達に会えなくなつてつまらないな。早く会いたい!」と頑張っていることでしょうか。もうすぐ会えますよ。その日を楽しみに、一日一日を元気に過ごしてください。皆さんが登校する日を首を長くして待っています。保護者の皆様には、長引く休業でストレスを感じていらっしゃる方も多いのではないのでしょうか。マイナスをプラスに転換し、辛い苦しむ時を乗り越えて参りましょう。「夜明け」は必ず訪れます。ご理解ご協力、有り難うございます。

3～6年 音楽

藤澤 玲子
(ふじさわ れいこ)



森のくまさんみたい…と、〇〇さんが言ってくれました。

①長かった外出自粛要請も解除となり、形はどうであれ、学校が再開できよかったと思います。油断はできないと思いますが、新しい生活スタイルの中で、一日一日を大切に、子どもたちと元気に楽しく過ごしたいと思っています。

②外出自粛期間中、当たり前のように思っていた過去の日々改めて感謝の気持ちが沸いてきたことと思います。今の状況を乗り越えた先には、人々の意識や価値観に変化が起き、それによって素晴らしい未来が待っていると思いたいです。一刻も早い収束を祈りながら、前向きに頑張ります。

5・6年 外国語

大内 良季
(おおうち よしき)



背が高い。

①早くみんなと英語の授業をしたい!みんなの笑顔を見たい!

②今できる中で、楽しめること、学べることを精一杯やってみよう。

図書

田村 律子
(たむら りつこ)



ポット婦人(美女と野獣)に似ているかな?

①私は4月から緑が浜小学校の図書に来ました。新しい環境に毎日ドキドキしています。みなさんが心いやされる図書室になるよう、がんばっていきたくと思っています。

②緑が浜小学校の図書室では、季節の本や名作、新しい本や人気の本など、たくさんのお本をそろえています。皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。

栄養士

大西 里沙
(おおにし りさ)



たれ目?

①早くみんなに会いたいです!

②いつも笑っている人のところには自然に幸福がやってきます!笑顔でいることが大切です!

給食

菰田 麻里
(こもた まり)



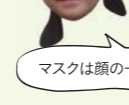
目が2つあります!

①早く給食を作りたい!早くみんなに給食を食べてもらいたい!!

②「明日」とは「明るい日」と書きます。きっとこの後には楽しいことが待ってるよ!

給食

後藤 里美
(ごとう さとみ)



マスクは顔の一部です。

①早く給食作りたーい!!早くみんなの元気な姿が見たーい!!

②逆境にへこたれない忍耐力と前向きな気持ちがあれば、必ず光明が見えてきます。一歩ずつ進んでいきましょう。目はどうして前についていると思う?前向きに進んでいくためだよ(ドラえもん)

アンケート用紙を配布したのは、授業再開に向けて先生方がご多忙だったであろう5月下旬。

回収期限も!週間後と短いものでしたが

先生方からは私たち広報の予想を超えて30(32名分)もの回答をいただくことができました。

そして、どのメッセージにも子どもたちとの再会を待ち望む先生方の気持ちが、

パンパンに膨らんだ風船のようにぎゅっと詰まっていた。

ご協力いただいた緑小教職員の皆さま、本当にありがとうございました!

職員室より
30の
メッセージ

これからの緑小 P.G.T. ～ 今できる事は何か ～



新しい年度が始まりましたが、全体保護者会は中止となり、7月末までは授業参観・懇談会等、保護者が学校に集まることはできません。P.G.T. 活動も”例年通り”とはいかないでしょう。子どもたちや学校への関わり方が変化する今、これからの P.G.T. 活動のあり方を考えるときでもあるようです。このような大変なときだからこそ、皆さんと気持ちをつなげていきたいと考え、今年度 P.G.T. 山川会長よりメッセージをいただきました。

「みんなをまてたよ」学校再開日、緑小のキャラクター”みどりん”が子どもたちを出迎えてくれました。

保護者のみなさま、祖父母のみなさま、お元気でいらしたでしょうか？

そして、新一年生の保護者のみなさま、お子さまのご入学おめでとうございます。

突然の休業、自粛生活…。こんな生活がこれほどまでに長く続くと誰が想像したでしょう？

お子さまたちの、お友だちに会えないさびしさや、遊べないもどかしさは計り知れないものがあったことでしょう。

私たち親にとっては、日々変わる世の中の情報に不安を覚え、毎度の食事の支度や、宿題…。

これがまたひと苦勞。やる気にさせるための工夫に頭を悩ませ、ときに雷を落とし、悪戦苦闘の日々を送ったのは私だけでしょうか？（笑）

お仕事をされている方々もお子さまの預け先やお留守番の心配で大変でしたね。

しかしながら、そんな自粛生活の中にも得るものがあったのではないのでしょうか？家族とゆっくり過ごす時間、趣味の時間、断捨離…。

ふと立ち止まる事で本当に大切なものは何かとじっくり考えるときをもてました。日々の生活での当たり前が当たり前でできなくなった事で、今までの日常にありがたみを感じる時もありましたね。

学校は再開されてもまだまだ、感染を警戒しなくてはなりません。今までの学校生活は一変し、新しい学校生活に慣れるまでは、戸惑いや不自由さを感じていくでしょう。そんなこれからの学校生活でも、私たち保護者が子どもたちへの安心・安全を守るお手伝いができるよう支えつつ、子どもたちの心が窮屈にならないよう工夫を重ね、楽しい催しを開催できたらと思っています。

みなさまのお力をお貸しください。よろしくお願いします。



P.G.T. 会長 やまかわ まきこ 山川 麻紀子



みんなを
まてたよ

今年度 P.G.T. 役員の皆さんで、学校再開初日に素敵な飾り付けを行っていただきました。ありがとうございました。今後は、従来の活動内容にとらわれず、本当に必要な活動ができるように、みんなでアイデアを出し合い、助け合っていければと感じました。



編集後記

一緒に活動してくれる
メンバー随時募集中！



前号の編集後記を書いたとき、まさかこんなにも長い休業になるとは思ってもみませんでした。

3月2日(月)から3カ月間という今まで経験のない長い長いお休み、そして STAY HOME。

本来なら春休み、お花見、新学期などワクワクが詰め込まれた季節でした。

学校があるときは、子どもたちの元気な声が聞こえてきて、ときには校庭での様子も見ることがありました。

休業期間中は、緊急受け入れで学校に来ている子どもたちの声ときおり聞こえてくるものの、静かな学校でした。

学校は再開となりましたが、「今まで通り」の生活に戻るにはまだまだ時間がかかりそうです。「今まで通り」の生活がこれからは少し違ったものに変っていくのかもしれない。

3か月という月日を数字で見ると、長い期間を過ごしたと感じますが、私にとってはあっという間でした。

そして、こんなに長い月日を家族が密に過ごした事はなく、振りかえると、いいこともそうでない事も気づきの多い時間でした。

マスク着用しながらも登校する子どもたちの姿を見て、喜ばしい反面、まだまだ気を抜かず終息を向かえなくてはと強く思いました。

新学期がはじまり、ボランティアを募って発足、活動開始の流れですが、少しでも子どもたち、保護者のみなさまに届けられるものがあれば、という強い想いから、P.G.T. 役員の方々をはじめ、前年度広報メンバーがオンラインで話し合い、臨時号を出す事になりました。

今年度の学校生活はボランティア活動も含め、「今まで通り」にはいきませんが、子どもたちを見守りながらみんなで出来る事をしていきましょう！



大西 大西パパ



人見



吉竹



福原



宅見



和田



持田



山田



初鹿